

**ベトナム国ダナン市で「第5回ダナン都市開発フォーラム」を開催  
市内企業参画によりダナン市の都市課題解決に向けて一歩前進！**

Y-PORT事業\*の一環として、平成28年12月23日にベトナム国ダナン市において両都市共催による「第5回ダナン都市開発フォーラム」を開催しました。本フォーラムにて、ダナン市の現状の都市課題に関して議論するとともに、市内企業を中心とした企業12社との現地合同調査を実施しました。また、JICA草の根技術協力事業として新たに開始する「家庭系廃棄物分別促進モデル事業」について合意文書を取り交わすとともに、ダナン市からこれまでの横浜の貢献に対する感謝状を受領し、両都市間の更なる連携の推進を確認しました。

今後ともY-PORT事業\*を推進し、市内企業と連携して更なる技術協力・海外展開支援を推進することにより、ダナン市の都市課題の解決を進めます。

(※Y-PORT事業：横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力)

**1 横浜市内企業等との現地合同調査及びビジネスマッチングの実施**

市内企業等の参加のもと、ダナン市内の廃棄物最終処分場、鉄道駅移設計画地、水産加工業廃水処理場等の現地調査を行いました。また、本フォーラムでは、参加企業と現地行政担当者間のビジネスマッチングや、世界銀行を交えた両都市の連携推進に向けた議論を行いました。

**【参加企業(本社所在地)】**

- ・(株)オオスミ(瀬谷区)、JFEエンジニアリング(株)(鶴見区)、武松商事(株)(中区)、
- ・(株)ファインテック(緑区)、萬世リサイクルシステムズ(株)(金沢区)、
- ・(株)ライブロンコーポレーション(瀬谷区)、(株)エイト日本技術開発(東京都)、
- ・クラウンエージェンツ・ジャパン(株)(東京都)、日本工営(東京都)、
- ・パシフィックコンサルタンツ(株)(東京都)、みずほ情報総研(株)、
- ・(株)三菱総合研究所(東京都)



ダナン駅の現地合同調査

**2 JICA 草の根技術協力事業「家庭系廃棄物分別促進モデル事業」の合意文書への署名**

ダナン市で急増するごみ量と廃棄物最終処分場の不足に対応するため、ダナン市内にモデル地区を選定し、市民によるごみの分別とリサイクル技術の促進を図る事業に関して、横浜市、ダナン市、JICA 及び (公財)地球環境戦略研究機関(IGES)による合意文書への署名を行いました。本市からは資源循環局長が署名を行いました。なお、本事業において、廃棄物の収集運搬やリサイクル技術のノウハウをもつ市内企業を現地に派遣するため、連携していく市内企業の募集を予定しています。



草の根技術協力事業の署名

**3 2015 年度開発貢献に対する感謝状の受領**

ダナン都市開発アクションプランの策定や、温室効果ガスの排出削減を目的とした調査の実施等を行ってきたことに対するダナン市から横浜市への感謝状を、国際局長が受領しました。



ダナン市からの感謝状の受領

**お問合せ先**

(Y-PORT事業について) 国際局国際協力課国際技術協力担当課長 奥野 雅量 Tel 045-671-4703  
(廃棄物の取組について) 資源循環局資源政策課長 中坪 学一 Tel 045-671-2537